

日本のサイバーセキュリティを「連携」「学び」「創造」



JNSA活動報告会 パネルディスカッション

サイバーセキュリティ におけるAI活用の今

2025年7月25日

2020年にChatGPTが登場して以降、あらゆる分野・業界でAIの活用が加速度的に進んでおり、サイバーセキュリティ業界も例外ではありません。

本パネルディスカッションでは、AI活用を進めているJNSA加盟企業や専門家にお集りいただき、「AI for Security」の最新状況をお伝えするとともに、サイバーセキュリティにおけるAI活用の今後を読み解きます。

パネリスト（順不同）：

- ・ 大塚 玲教授（情報セキュリティ大学院大学）
- ・ 伊東 道明氏（株式会社ChillStack）
- ・ 大場 章弘氏（トレンドマイクロ株式会社）
- ・ 服部 祐一氏（株式会社セキュアサイクル）

モデレータ：

- ・ 唐沢 勇輔（社会活動部会 部会長）

サイバーセキュリティの領域はAIによりどうなる？ AI vs AIの未来？

ChatGPTとかClaudeCodeのように汎用的な生成AIでセキュリティ診断はできる？

セキュリティ領域でのAIの正確性は
どこまで上げられるか？
人間と比較してどの程度信頼できる？

AIがなぜその判断をしたか説明できるようにする必要性は、セキュリティの領域ではどの程度重要か？

**AI for Securityの領域で気にすべき
ガイドラインや法規制はある？**

一般企業で、今すぐセキュリティ向上
に役立ちそうなAIの活用法は？

セキュリティエンジニアとして、昨今のAIの進化を踏まえて
どういうキャリアを進むと良いか？